

報道関係各位

2020年3月30日  
早水電機工業株式会社  
ソーラーフロンティア株式会社

## 早水電機工業とソーラーフロンティア、東京ビッグサイトに舗装型太陽光パネルを設置 東京都が実施する「再生可能エネルギー見える化モデル事業」の一環で



早水電機工業株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：門野内 幸晴、以下早水電機工業）とソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：渡辺宏、以下ソーラーフロンティア）は、東京都が実施する「再生可能エネルギー見える化モデル事業」の一環で、舗装型太陽光パネルを東京ビッグサイト（東京都江東区）に設置し、3月26日から利用を開始しました。この舗装型太陽光パネルは、2021年3月31日まで設置される予定です。

このたび東京ビッグサイトに設置された舗装型太陽光パネルは、日中に発電した電気を蓄電し、夜間に利用することで、床面にメッセージを点灯表示させることができます。全長は約16.5mにおよび、年間想定発電量は約750kWhとなる見込みです。太陽光パネルには部分的な影にも強く、実発電量の高いソーラーフロンティア製のCIS太陽電池を使用し、早水電機工業の導光板技術と組み合わせることで、視認性の高い発光型の歩道設置を実現しました。早水電機工業とソーラーフロンティアは過去にも太陽光発電による電力を蓄電し、夜間の照明に利用できるソーラー街路灯の設置などを共同で進めておりましたが、本技術での両社の取り組みは初めてになります。

舗装型太陽光パネル設置の取り組みは、東京都が実施する「再生可能エネルギー見える化モデル事業」の一環であり、都有施設において率先的に新たな再エネ技術を導入し、見える化を図ることで、民間施設の取組拡大につなげることを目的としています。路面に事業内容に関するメッセージを表示することに加え、バッテリー収納BOXには事業内容、発電量、CO2削減量を表示、更には過去の発電量やアンケートページが掲載されている専用ホームページ（<https://re-mieruka.jp>）にアクセスできるQRコードを表示することで、訪問者への情報発信を実現しています。



#### 【設置案件の概要】

- 設置場所：東京ビッグサイト 2 階エントランスプラザ（東京都江東区）
- 設置容量：1.2kW（ソーラーフロンティア製モジュール 12 枚分）
- 年間想定発電量：約 750kWh/年
- 全長：約 16.5m × 約 0.9 m
- 運転開始日：2020 年 3 月 26 日
- 設置期間：2020 年 3 月 26 日 から 2021 年 3 月 31 日 まで（予定）

#### 【早水電機工業株式会社について】

早水電機工業株式会社は、株式会社中電工の 100%子会社です。自社開発の硝子面発光技術と LED を組み合わせたガラスライトの他、ガラスライトを使った新しい商品開発やビジネスを展開する会社です。

詳しくは、早水電機工業の HP をご覧ください。<http://www.hayamizudenki.co.jp>

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は、出光興産株式会社の 100%子会社です。CIS 技術の特性を生かした価値創造を通じて、太陽による快適でクリーンな暮らしをすべての人にお届けします。企業情報や最新ニュースの詳細は、当社公式の[ホームページ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#) をご覧ください。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

早水電機工業株式会社 吉田 TEL: 078-731-9301

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレート管理部 広報チーム 伊藤 TEL: 03-5531-5792